(11) 除草剤使用方法

早期栽培では、雑草の発生の仕方や、葉害の発生の仕方が普通期とは異なることがあるため、土壌条件については農薬登録の範囲内で、公益財団法人日本植物調節剤研究協会の掲載する地域技術指標原案(関東・東海地域、早期栽培)の内容を参考している。

ア 移植栽培

(ア) 初期剤

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
デルカット乳剤 (オキサジアゾン 8.0%、 ブタクロール 12%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、クログワイ、コウキヤガラ	砂壤土～埴土	1 植代時に原液のまま散布し混和する。又は、植代直後原液のまま散布し、直ちに整地板で均平作業を行う。
サキドリEW/シンウチEW (ブタクロール 12%、 ペントキサゾン 4.0%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、クログワイ、コウキヤガラ、ヘラオモダカ	砂壤土～埴土	1 移植後に散布する場合は、水稻になるべくかからないようにする。 2 苗が水没するような深水状態では、葉鞘部に軽い褐変症状が出るおそれがあるので水管理に注意する。 3 植代時に使用する場合は、仕上げの代かき時に整地板の後ろで処理し、深く練りこまない。
エリジャン乳剤 (プレチラクロール 12%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ	砂壤土～埴土 (※～移植) 壤土～埴土 (※移植～)	1 幅30m以下のほ場では、畦畔散布が可能。 2 コナギ多発田では効果が劣ることがあるので、コナギに有効な剤との体系で使用する。
シンウチ1キロ粒剤 (ブタクロール 5.0%、 ペントキサゾン 1.5%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、クログワイ、コウキヤガラ	砂壤土～埴土	
先陣1キロ粒剤 (ジメタメトリン 0.30%、 ピラクロニル 1.5%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、コウキヤガラ、アオミドロ・藻類による表層剥離	壤土～埴土 (関東・東海における早期・砂壤土での実用性は確認されていない。)	
先陣ジャンボ (ジメタメトリン 1.5%、 ピラクロニル 7.5%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、コウキヤガラ、ウリカワ、アオミドロ・藻類による表層剥離	壤土～埴土 (関東・東海における早期・砂壤土での実用性は確認されていない。)	
ユニハーブフロアブル (プレチラクロール 5.0%、 ベンゾフェナップ 20%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、オモダカ	砂壤土～埴土	1 植代後の散布は、整地板で整地した後に行う。
ダッシュワンフロアブル (ダイムロン 22.9%、 ペントキサゾン 3.8%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、クログワイ、ヘラオモダカ	砂壤土～埴土	1 水口施用が可能(除草剤使用上の留意点の項「フロアブル剤の使用法」 を参照)。 2 移植後、苗が水没するような深水では、葉害が発生するおそれがあるので注意する。
テマカットフロアブル (ダイムロン 28%、 ペントキサゾン 7.2%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、クログワイ、コウキヤガラ	砂壤土～埴土	1 水口施用が可能(除草剤使用上の留意点の項「フロアブル剤の使用法」 を参照)。 2 移植後、苗が水没するような深水では、葉害が発生するおそれがあるので注意する。
ソルネット1キロ粒剤 (プレチラクロール 4.0%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ	壤土～埴土 (※～移植) 砂壤土～埴土 (※移植～)	1 コナギ多発田では効果が劣ることがあるので、コナギに有効な剤との体系で使用する。
パデホープ1キロ粒剤 (ダイムロン 15%、 プレチラクロール 3.0%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ	砂壤土～埴土	1 コナギ多発田では効果が劣ることがあるので、コナギに有効な剤との体系で使用する。
マーシェット1キロ粒剤 (ブタクロール 10%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ	砂壤土～埴土	1 コナギ多発田では効果が劣ることがあるので、コナギに有効な剤との体系で使用する。

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
マーシェット乳剤 (ブタクロール 32.0%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ	壤土～埴土 (関東・東海における早期・砂壤土での実用性は確認されていない。)	
草笛フロアブル (クミルロン 15%、 ペントキサゾン 8.2%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイ	砂壤土～埴土	1 移植後、苗が水没するような深水では薬害が発生するおそれがあるので注意する。
草笛ジャンボ (クミルロン 15%、 ペントキサゾン 4.5%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、クログワイ、コウキヤガラ、ヘラオモダカ	砂壤土～埴土	1 移植後、苗が水没するような深水では薬害が発生するおそれがあるので注意する。 2 ジャンボ剤である(除草剤使用上の留意点の項「ジャンボ剤の使用方法」 を参照)。
メテオ1キロ粒剤 (ペントキサゾン 2.5%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ	砂壤土～埴土	1 深水条件では、褐変症状等の薬害が出る恐れがあるので、水管理に注意すること。
メテオフロアブル (ペントキサゾン 5.0%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ	砂壤土～埴土	1 深水条件では、褐変症状等の薬害が出る恐れがあるので、水管理に注意すること。
アークエース1キロ粒剤 (ブタクロール 7.5%、 ACN 9.0%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	
クラールEW (ジメタメトリン 0.50%、 ブタクロール 20.0%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、アオミドロ・藻類による表層はく離	壤土～埴土 (関東・東海における砂壤土での実用性は確認されていない。)	
クラール1キロ粒剤 (ジメタメトリン 0.30%、 ブタクロール 7.5%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ	砂壤土～埴土	
ピラクロン1キロ粒剤 (ピラクロニル 1.8%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ヘラオモダカ、オモダカ、コウキヤガラ、ナガエツルノゲイトウ	砂壤土～埴土	
ピラクロンフロアブル (ピラクロニル 3.6%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ヘラオモダカ、オモダカ、コウキヤガラ	砂壤土～埴土	
マキシーMX1キロ粒剤 (プレラクチロール 4.2%、 メソトリオン 0.60%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ	砂壤土～埴土	

(イ) 一発処理剤

a ノビエ 2.5 葉期まで

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
イネキング1キロ粒剤 (ピラゾレート10%、 ピラクロニル2.0%、 ベンゾビシクロン2.0%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	1 極端な浅植や漏水田など根部吸収しやすい条件では、薬害が発生するおそれがあるので注意する。
バッチリLX1キロ粒剤 (ピラクロニル2.0%、 オキサジクロメホン0.4%、 イマゾスルフロン0.9%、 プロモブチド9.0%)	一年生雑草、多年生広葉雑草、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	1 極端な浅植や漏水田など根部吸収しやすい条件では、薬害が発生するおそれがあるので注意する。
コメット1キロ粒剤 (テフリルトリオン2.0%、 ピラクロニル2.0%、 メタゾスルフロン0.6%)	一年生雑草及び多年生広葉雑草、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	1 極端な浅植や漏水田など根部吸収しやすい条件では、薬害が発生するおそれがあるので注意する。 2 テフリルトリオンを含む除草剤は、移植後早い時期での散布ほど水稻の生育抑制が生じやすいため、この成分を含む除草剤はALS阻害剤抵抗性の雑草や難防除雑草の発生が見られるほ場にて使用する。
カチボン1キロ粒剤51 (イプフェンカルバゾン2.5%、 テフリルトリオン2.0%、 ベンスルフロンメチル0.51%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	1 極端な浅植や漏水田など根部吸収しやすい条件では、薬害が発生するおそれがあるので注意する。 2 テフリルトリオンを含む除草剤は、移植後早い時期での散布ほど水稻の生育抑制が生じやすいため、この成分を含む除草剤はALS阻害剤抵抗性の雑草や難防除雑草の発生が見られるほ場にて使用する。
カチボンLジャンボ (イプフェンカルバゾン8.3%、 テフリルトリオン6.7%、 ベンスルフロンメチル1.7%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、オモダカ、クログワイ、ヒルムシロ、セリ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	1 オモダカ、クログワイについては後処理剤を要する。
イネキングフロアブル (ピラゾレート20%、 ピラクロニル3.6%、 ベンゾビシクロン4.0%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、ヘラオモダカ、オモダカ、クログワイ	砂壤土～埴土	
サラブレッドKAIフロアブル (イマゾスルフロン1.7%、 オキサジクロメホン0.57%、 ピラクロニル3.8%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、コウキヤガラ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	
カチボンLフロアブル (イプフェンカルバゾン5.0%、 テフリルトリオン4.0%、 ベンスルフロンメチル1.0%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、クログワイ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	1 テフリルトリオンを含む除草剤は、移植後早い時期での散布ほど水稻の生育抑制が生じやすいため、この成分を含む除草剤はALS阻害剤抵抗性の雑草や難防除雑草の発生が見られるほ場にて使用する。
カラット1キロ粒剤 (イマゾスルフロン0.90%、 テフリルトリオン2.0%、 ピラクロニル2.0%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、オモダカ、ヒルムシロ、セリ、クログワイ、コウキヤガラ、アオミドロ・藻類による表層はく離	埴土～埴土 (関東・東海における砂壤土での実用性は確認されていない。)	

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
キラリ1キロ粒剤 (イマゾスルフロン 0.90%、 テフリルトリオン 2.0%、 ピラクロニル 2.0%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、オモダカ、ヒルムシロ、セリ、クログワイ、コウキヤガラ、アオミドロ・藻類による表層はく離	壤土～埴土 (関東・東海における砂壤土での実用性は確認されていない。)	
コメット顆粒 (テフリルトリオン 25.0%、 ピラクロニル 25.0%、 メタゾスルフロン 7.5%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、オモダカ、クログワイ、ヒルムシロ、セリ、コウキヤガラ	砂壤土～埴土	1 オモダカ、クログワイについては後処理剤を要する
サラブレッドGO1キロ粒剤 (イマゾスルフロン 0.90%、 オキサジクロメホン 0.60%、 ピラクロニル 1.0%、 プロモブチド 9.0%)	一年生雑草、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、コウキヤガラ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	
サラブレッドGOフロアブル (イマゾスルフロン 1.7%、 オキサジクロメホン 1.1%、 ピラクロニル 1.9%、 プロモブチド 16.7%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、オモダカ、ヒルムシロ、セリ、クログワイ、コウキヤガラ、アオミドロ・藻類による表層はく離	壤土～埴土 (関東・東海における砂壤土での実用性は確認されていない。)	
サラブレッドKAI1キロ粒剤 (イマゾスルフロン 1.7%、 オキサジクロメホン 1.1%、 ピラクロニル 1.9%、 プロモブチド 16.7%)	一年生雑草、多年生広葉雑草、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	
スパークスター粒剤 (エスプロカルブ 5.0%、 ジメタメトリン 0.20%、 ピラゾスルフロンエチル 0.070%、 プレラクチロール 1.5%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、オモダカ、ヒルムシロ、セリ、クログワイ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	
バッチリLXフロアブル (ピラクロニル3.7%、 オキサジクロメホン0.56%、 イマゾスルフロン1.7%、 プロモブチド16.3%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ、クログワイ	砂壤土～埴土	1 極端な浅植えや浮苗が多いと薬害が発生するおそれがあるので注意する。
バッチリLXジャンボ (ピラクロニル5.0%、 オキサジクロメホン0.75%、 イマゾスルフロン2.25%、 プロモブチド22.5%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ、クログワイ	砂壤土～埴土	1 ジャンボ剤である(除草剤使用上の留意点の項「 ジャンボ剤の使用方法 」を参照)。 2 極端な浅植えや浮苗が多いと薬害が発生するおそれがあるので注意する。 3 流し込み肥料を施用する場合は、使用間隔を1日以上あける。
バッチリLX400FG (イマゾスルフロン2.25%、 オキサジクロメホン0.75%、 ピラクロニル5.0%、 プロモブチド22.5%)	一年生雑草、多年生広葉雑草	砂壤土～埴土	1 自己拡散型粒剤である(除草剤使用上の留意点の項「 自己拡散型粒剤の使用方法 」を参照)。 2 極端な浅植えや漏水田など根部吸収しやすい条件では、薬害が発生するおそれがあるので注意する。
ラオウ1キロ粒剤 (ダイムロン 6.0%、 フェノキサスルホン 1.5%、 フェンキノトリオン 2.5%、 ベンスルフロンメチル 0.75%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、オモダカ、ヒルムシロ、セリ、クログワイ、アオミドロ・藻類による表層はく離	壤土～埴土 (関東・東海における早期・砂壤土での実用性は確認されていない。)	

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
ラオウフロアブル (ダイムロン 11.3%、 フェノキサスルホン 2.8%、 フェンキノトリオン 4.7%、 ベンズスルフロンメチル 1.4%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、オモダカ、ヒルムシロ、セリ、クログワイ、	壤土～埴土 (関東・東海における早期・砂壤土での実用性は確認されていない。)	
忍1キロ粒剤 (イマズスルフロン 0.90%、 ピラクロニル 2.0%、 ベンゾピシクロン 2.0%)	一年生雑草、多年生広葉雑草、アオミドロ・藻類による表層はく離、エゾノサヤヌカグサ	砂壤土～埴土	
忍フロアブル (イマズスルフロン 1.8%、 ピラクロニル 3.9%、 ベンゾピシクロン 3.9%)	一年生雑草、多年生広葉雑草、アオミドロ・藻類による表層はく離、エゾノサヤヌカグサ	砂壤土～埴土	

b ノビエ3葉期まで

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
アピログロウMX1キロ粒剤 (ピリフタリド1.5%、 プレチラクロール4.5%、 メソトリオン0.9%、 ピラゾスルフロンエチル0.3%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ、ヘラオモダカ、クログワイ、シズイ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	1 極端な浅植や浮苗が多いと薬害が発生するおそれがあるので注意する。 2 ノビエ3葉期の散布は除草効果が振れるため、ノビエ2.5葉期までに散布するのが望ましい。
エンペラー1キロ粒剤 (フェンキノトリオン3.0%、 ピリミノバックメチル0.75%、 ピラクロニル2.0%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、オモダカ、ヘラオモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、セリ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	1 極端な浅植や浮苗が多いと薬害が発生するおそれがあるので注意する。 2 ノビエ3葉期の散布は除草効果が振れるため、ノビエ2.5葉期までに散布するのが望ましい。
エンペラーフロアブル (フェンキノトリオン5.6%、 ピリミノバックメチル1.4%、 ピラクロニル3.7%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、オモダカ、ヘラオモダカ、クログワイ、ヒルムシロ、コウキヤガラ、セリ、エゾノサヤヌカグサ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	1 極端な浅植や浮苗が多いと薬害が発生するおそれがあるので注意する。 2 ノビエ3葉期の散布は除草効果が振れるため、ノビエ2.5葉期までに散布するのが望ましい。
銀河1キロ粒剤 (ダイムロン10%、 ピラクロニル2.0%、 メタゾスルフロン1.0%)	一年生雑草及び多年生広葉雑草	砂壤土～埴土	1 極端な浅植や浮苗が多いと薬害が発生するおそれがあるので注意する。
銀河ジャンボ (ダイムロン 25.0%、 ピラクロニル 5.0%、 メタゾスルフロン 2.5%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、ヒルムシロ、セリ、コウキヤガラ、シズイ	砂壤土～埴土	
銀河フロアブル (ダイムロン20%、 ピラクロニル4.0%、 メタゾスルフロン2.0%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、セリ、ヒルムシロ、オモダカ、ヘラオモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイ	砂壤土～埴土	1 藻や表層剥離が多発している場合は、拡散が不十分になり、効果が劣ることがある。

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
エンペラー豆つぶ250 (フェンキノトリオン12%、 ピリミノバックメチル3.0%、 ピラクロニル8.0%)	一年生雑草、多年生 広葉雑草、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	1 自己拡散型粒剤である(除草剤使用上の留意点の項「 自己拡散型粒剤の使用方法 」を参照)。 2 極端な浅植や漏水田など根部吸収しやすい条件では、薬害が発生するおそれがあるので注意する。
カイリキZジャンボ (イプフェンカルバゾン8.3%、 テフリルトリオン 8.3%、 プロピリスルフロン 3.0%)	一年生雑草、多年生 広葉雑草	壤土～埴土 (関東・東海における早期・砂壤土での実用性は確認されていない。)	
カイリキZフロアブル (イプフェンカルバゾン4.8%、 テフリルトリオン 4.8%、 プロピリスルフロン 1.75%)	一年生雑草、多年生 広葉雑草	壤土～埴土 (関東・東海における早期・砂壤土での実用性は確認されていない。)	
サキガケ楽粒 (イプフェンカルバゾン10.0%、 テフリルトリオン 12.0%、 フロピラオキシフェンベンジル 2.0%)	一年生雑草、マツバイ、 ホタルイ、ミズガヤツリ、 ウリカワ、ヒルムシロ、 セリ、ナガエツルノゲイトウ	壤土～埴土 (関東・東海における早期・砂壤土での実用性は確認されていない。)	
ジェイフレンド1キロ粒剤 (オキサジクロメホン 0.30%、 テフリルトリオン 3.0%、 ピラクロニル 2.0%)	水田一年生雑草、マツバイ、 ホタルイ、ミズガヤツリ、 ウリカワ、ヒルムシロ、 セリ	砂壤土～埴土	
ジェイフレンドジャンボ (オキサジクロメホン 0.75%、 テフリルトリオン 7.5%、 ピラクロニル 5.0%)	水田一年生雑草、マツバイ、 ホタルイ、ミズガヤツリ、 ウリカワ、セリ	砂壤土～埴土	
ジェイフレンドフロアブル (オキサジクロメホン 0.57%、 テフリルトリオン 5.7%、 ピラクロニル 3.8%)	水田一年生雑草、マツバイ、 ホタルイ、ミズガヤツリ、 ウリカワ、ヒルムシロ	砂壤土～埴土	
シグナス1キロ粒剤 (テフリルトリオン 2.0%、 フェントラザミド 3.0%、 メタゾスルフロン 0.60%)	水田一年生雑草、マツバイ、 ホタルイ、ミズガヤツリ、 ウリカワ、コウキヤガラ、 セリ	砂壤土～埴土	
ゼータタイガー1キロ粒剤 (プロピリスルフロン 0.90%、 プロモブチド 9.0%、 ペントキサゾン 2.0%)	水田一年生雑草、マツバイ、 ホタルイ、ミズガヤツリ、 ウリカワ、クログワイ、 コウキヤガラ、ヒルムシロ、 セリ	砂壤土～埴土	
ディオールジャンボ (オキサジクロメホン 1.0%、 テフルトリオン 5.0%、 メタゾスルフロン 2.5%)	一年生雑草、多年生 広葉雑草	砂壤土～埴土	
ディオールフロアブル (オキサジクロメホン 0.80%、 テフリルトリオン 4.0%、 メタゾスルフロン 2.0%)	一年生雑草、多年生 広葉雑草	砂壤土～埴土	
ディオール顆粒 (オキサジクロメホン 5.0%、 テフリルトリオン 25.0%、 メタゾスルフロン 12.5%)	一年生雑草、多年生 広葉雑草	壤土～埴土 (関東・東海における早期・砂壤土での実用性は確認されていない。)	
メガゼータ1キロ粒剤 (ピラクロニル 2.0%、 プロピリスルフロン 0.90%)	水田一年生雑草、マツバイ、 ホタルイ、ミズガヤツリ、 ウリカワ、クログワイ、 オモダカ、コウキヤガラ、 ヒルムシロ、セリ、アオミドロ・ 藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	1 オモダカ、クログワイについては後処理剤を要する

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
天空1キロ粒剤 (フェントラザミド 3.0% ベンゾピシクロン 3.0%、 メタゾスルフロン 0.60%)	一年生雑草、多年生 広葉雑草、アオミド ロ・藻類による表層 はく離	砂壤土～埴土	1 クログワイについては後処理剤を要する
天空ジャンボ (フェントラザミド 10.0%、 ベンゾピシクロン 10.0%、 メタゾスルフロン 2.0%)	一年生雑草、多年生 広葉雑草	砂壤土～埴土	
天空フロアブル (フェントラザミド 6.0% ベンゾピシクロン 6.0%、 メタゾスルフロン 1.2%)	一年生雑草、多年生 広葉雑草	砂壤土～埴土	
流星1キロ粒剤 (フェンキノトリオン 3.0%、 ペントキサゾン 2.5%、 メタゾスルフロン 1.0%)	一年生雑草、ホタル イ、ミズガヤツリ、 ウリカワ、コウキヤ ガラ、ヒルムシロ、 セリ	砂壤土～埴土	
流星ジャンボ (フェンキノトリオン 7.5%、 ペントキサゾン 6.25%、 メタゾスルフロン 2.5%)	一年生雑草、多年生 広葉雑草	砂壤土～埴土	
流星フロアブル (フェンキノトリオン 6.0%、 ペントキサゾン 5.0%、 メタゾスルフロン 2.0%)	一年生雑草、マツバ イ、ホタルイ、ミズ ガヤツリ、ウリカワ、 コウキヤガラ、ヒル ムシロ	砂壤土～埴土	

e ノビエ3.5葉期まで

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
カイリキZ1キロ粒剤 (イブフェンカルバゾン 2.5%、 テフリルトリオン 2.5%、 プロピリスフロン 0.90%)	一年生雑草、多年生 広葉雑草、アオミド ロ・藻類による表層 はく離	埴土～埴土 (関東・東海に おける早期・ 砂壤土での実 用性は確認さ れていない。)	
カウンスルエナジー1キロ粒剤 (トリアファモン 0.50%、 フェンキノトリオン 3.0%、 フェントラザミド 3.0%)	一年生雑草、多年生 雑草	砂壤土～埴土	1 オモダカ、クログワイについては後処理剤を要する
カウンスルコンブリートジャンボ (テフリルトリオン 10.0%、 トリアファモン 1.6%)	一年生雑草、マツバ イ、ホタルイ、ミズ ガヤツリ、ウリカ ワ、オモダカ、クロ グワイ、コウキヤガ ラ、ヒルムシロ、セ リ、キシウスズメ ノヒエ	埴土～埴土 (関東・東海に おける砂壤土 での実用性は 確認されてい ない。)	
カウンスルコンブリートフロアブル (テフリルトリオン 5.8%、 トリアファモン 0.97%)	一年生雑草、マツバ イ、ホタルイ、ミズ ガヤツリ、ウリカ ワ、オモダカ、クロ グワイ、コウキヤガ ラ、ヒルムシロ、セ リ、キシウスズメ ノヒエ	埴土～埴土 (関東・東海に おける砂壤土 での実用性は 確認されてい ない。)	1 オモダカ、クログワイについては後処理剤を要する
カウントダウン1キロ粒剤 (トリアファモン 0.50%、 フェンキノトリオン 3.0%、 フェントラザミド 3.0%)	一年生雑草、多年生 雑草	砂壤土～埴土	1 オモダカ、クログワイについては後処理剤を要する
クサウェボン1キロ粒剤 (シクロピリモレート 3.0%、 トリアファモン 0.50%、 ピラゾレート 6.0%)	一年生雑草、多年生 雑草、アオミドロ・ 藻類による表層はく 離	砂壤土～埴土	

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
クサウェボンジャンボ (シクロピリモレート 7.5%、 トリアファモン 1.2%、 ピラゾレート 15.0%)	一年生雑草、多年生 雑草	壤土～埴土 (関東・東海に おける砂壤土 での実用性は 確認されてい ない。)	
クサウェボンフロアブル (シクロピリモレート 5.5%、 トリアファモン 0.90%、 ピラゾレート 11.0%)	一年生雑草、多年生 雑草、アオミドロ・ 藻類による表層はく 離	砂壤土～埴土	
デオール1キロ粒剤 (オキサジクロメホン 0.40%、 テフリルトリオン 2.0%、 メタゾスルフロン 1.0%)	一年生雑草、多年生 広葉雑草	砂壤土～埴土	
ノックアウト楽粒 (シメトリン 6.0%、 テフリルトリオン 10.0%、 トリアファモン 2.0%、 ベンフレセート 18.0%)	一年生雑草、多年生 雑草、アオミドロ・ 藻類による表層はく 離	壤土～埴土 (関東・東海に おける早期・砂 壤土での実用 性は確認され ていない。)	
ボデーガードプロ1キロ粒剤/ カウシルコンプリート1キ ロ粒剤 (テフリルトリオン 3.0%、 トリアファモン 0.5%)	水田一年生雑草、マ ツバイ、ホタルイ、 ミズガヤツリ、ウリ カワ、ヒルムシロ、 セリ、オモダカ、ク ログワイ、コウキヤ ガラ、キシユスズ メノヒエ	壤土～埴土 (関東・東海に おける砂壤土 での実用性は 確認されてい ない。)	1 テフリルトリオンを含む除草剤は、移植後早い時期での散布ほど水稻の生育抑制が生じやすいため、この成分を含む除草剤はALS阻害剤抵抗性の雑草や難防除雑草の発生が見られるほ場にて使用する。
カウシルエナジーフロアブ ル/カウントダウンフロアブル (トリアファモン 0.95%、 フェンキノトリオン 5.7%、 フェントラザミド 5.7%)	一年生雑草、一年生 雑草及び多年生雑草	砂壤土～埴土	1 5cm程度の水深で散布する。 2 散布時の藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な葉害や効果不足を生じることがある。
ブライオリティ1キロ粒剤 (トリアファモン 0.50%、 フェンキノトリオン 3.0%)	一年生雑草、マツバ イ、ホタルイ、ミズ ガヤツリ、ウリカワ、 オモダカ、ヘラオモ ダカ、クログワイ、 ヒルムシロ、コウキ ヤガラ、セリ	砂壤土～埴土	1 5cm程度の水深で散布する。 2 散布時の藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な葉害や効果不足を生じることがある。
ブライオリティフロアブル (トリアファモン 0.95%、 フェンキノトリオン 5.7%)	一年生雑草、マツバ イ、ホタルイ、ミズ ガヤツリ、ウリカワ、 オモダカ、クログワ イ、コウキヤガラ、 ヒルムシロ、セリ、 アオミドロ・藻類に よる表層はく離	壤土～埴土 (関東・東海に おける砂壤土 での実用性は 確認されてい ない。)	
ブライオリティ豆つぶ250/ ブライオリティジャンボ (トリアファモン 2.0%、 フェンキノトリオン 12.0%)	一年生雑草、マツバ イ、ホタルイ、ミズ ガヤツリ、ウリカワ、 ヒルムシロ	砂壤土～埴土	1 5cm程度の水深で散布する。 2 散布時の藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な葉害や効果不足を生じることがある。 3 水口処理をする際は、田面露出の無い状態で行う。
ボデーガードプロジャンボ (テフリルトリオン 10.0%、 トリアファモン 1.6%)	一年生雑草、マツバ イ、ホタルイ、ミズ ガヤツリ、ウリカワ、 オモダカ、ヘラオモ ダカ、クログワイ、 ヒルムシロ、コウキ ヤガラ、セリ	壤土～埴土 (関東・東海に おける砂壤土 での実用性は 確認されてい ない。)	
ボデーガードプロフロアブル (テフリルトリオン 5.8%、 トリアファモン 0.97%)	一年生雑草、マツバ イ、ホタルイ、ミズ ガヤツリ、ウリカワ、 オモダカ、ヘラオモ ダカ、クログワイ、 ヒルムシロ、コウキ ヤガラ、セリ、キシ ユスズメノヒエ	壤土～埴土 (関東・東海に おける砂壤土 での実用性は 確認されてい ない。)	

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
アクシズMX1キロ粒剤 (ピリフタリド 2.4%、 メソトリオン 0.90%、 メタゾスルフロン 0.80%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヘラオモダカ、ヒルムシロ、コウキヤガラ、シズイ、セリ	砂壤土～埴土	1 オモダカ、クログワイについては後処理剤を要する
アシュラ1キロ粒剤 (トリアファモン 0.50%、 ピラクロニル 2.0%、 ベンゾビシクロン 2.0%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、ヒルムシロ、セリ、アオミドロ・藻類による表層はく離	埴土～埴土 (関東・東海における早期・砂壤土での実用性は確認されていない。)	
アシュラフロアブル (トリアファモン 0.96%、 ピラクロニル 3.8%、 ベンゾビシクロン 3.8%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、ヒルムシロ、セリ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土 (関東・東海における早期栽培での実用性は確認されていない。)	
ゼータジャガー1キロ粒剤 (フェンキノトリオン 3.0%、 プロピリスルフロン 0.90%、 ペントキサゾン 2.0%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、コウキヤガラ、ミズガヤツリ、セリ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	

(ウ) 茎葉兼土壌処理

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
ザーベックスSM粒剤 (シメトリン1.5%、 ベンフレセート2.0%、 MCPB エチル0.8%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、オモダカ、クログワイ	砂壤土～埴土	1 クログワイに対して効果が高い。また、クログワイに対して有効な前処理剤との体系処理で更に防除効果を上げることができる。
サンバンチ1キロ粒剤/ハイカット1キロ粒剤 (ジメタメトリン1.0%、 ハロスルフロメチル0.9%、 シハロホップブチル1.8%、 ベンゾビシクロン2.0%)	一年生雑草、多年生広葉雑草、キシュウスズメノヒエ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	1 クログワイに対して効果が高い。また、クログワイに対して有効な前処理剤との体系処理で更に防除効果を上げることができる。
ザーベックスDX1キロ粒剤 (シハロホップブチル1.5%、 シメトリン4.5%、 ベンフレセート6.0%、 MCPB エチル2.4%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、オモダカ、ヒルムシロ、クログワイ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	1 クログワイに対して効果が高い。また、クログワイに対して有効な前処理剤との体系処理で更に防除効果を上げることができる。
ヒエクリーン1キロ粒剤 (ピリミノバックメチル1.2%)	ノビエ	砂壤土～埴土	1 極端な浅植や漏水田など根部吸収しやすい条件では、葉害が発生するおそれがあるので注意する。
アトトリ1キロ粒剤 (ピリミスルファン0.75%)	ノビエ、多年生広葉雑草	砂壤土～埴土	1 対象草種以外の雑草を防除するため、田植前後に使用する土壌処理除草剤との体系で使用。 2 オモダカでは発生盛期から矢尻葉3葉期まで、クログワイ、コウキヤガラでは草丈30cm以下が散布適期。
アトトリ豆つぶ250 (ピリミスルファン3.0%)	ノビエ、多年生広葉雑草	壤土～埴土 (関東・東海における砂壤土での実用性は確認されていない。)	1 体系処理の後処理剤として用いる。 2 5cm程度の水深で散布する。湛水周縁部散布では藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な葉害や効果不足を生じることがある。 3 オモダカでは発生盛期から矢尻葉3葉期まで、クログワイ、コウキヤガラでは草丈30cm以下が散布適期。 4 ALS阻害剤抵抗性雑草に対しては除草効果が無い。
ウィードコア1キロ粒剤 (フロルピラウキシフェンベンジル 0.40%、 ペノキスラム 0.50%、 ベンゾビシクロン 2.0%)	一年生雑草、多年生広葉雑草、キシュウスズメノヒエ	壤土～埴土 (関東・東海における砂壤土での実用性は確認されていない。)	
ウィードコアジャンボSD (フロルピラウキシフェンベンジル 2.0%、 ペノキスラム 2.5%、 ベンゾビシクロン 10.0%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、	壤土～埴土 (関東・東海における早期栽培、砂壤土での実用性は確認されていない。)	
ツイゲキ1キロ粒剤 (シメトリン3.0%、 ピリミスルファン0.75%、 フェンキノトリオン2.5%)	一年生雑草、多年生広葉雑草、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土	1 体系処理の後処理剤として用いる。 2 著しい高温条件では、葉害を生じることがある。
トドメMF1キロ粒剤 (メタミホップ1.35%)	ノビエ、キシュウスズメノヒエ、アゼガヤ	砂壤土～埴土 (日減水深2cm以下)	1 広葉雑草や藻類または表層はく離には効果がないので、広葉雑草が混在するほ場や藻類または表層はく離の発生しやすい水田では、それらに有効な剤と組み合わせて、体系処理の後処理剤として用いる。 2 湛水散布する。散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水状態のまま田面に均一に散布、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm程度)を保ち、田面を露出させたりしないように注意し、また、散布後7日間は落水、かけ流しはしない。 3 キシュウスズメノヒエは再生茎5葉期まで、アゼガヤは草丈20cmまでが散布適期である。 4 キシュウスズメノヒエ防除には、展開葉が水面に接する条件で使用。 5 強風時の散布は避ける。

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
テッケン1キロ粒剤 (ペノキススラム 0.5%、 ベンゾビシクロン 2.0%)	一年生雑草、多年生 広葉雑草	砂壤土～埴土 表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	
ゲバードジャンボ ダイムロン 25.0% ピラクロニル 5.0% ベンゾビシクロン 5.0% メタゾスルフロン 3.0%	一年生雑草、多年生 広葉雑草	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	
ゲバード1キロ粒剤 (ダイムロン 10.0%、 ピラクロニル 2.0%、 ベンゾビシクロン 2.0%、 メタゾスルフロン 1.2%)	一年生雑草、多年生 広葉雑草	砂壤土～埴土	
ツイゲキ豆つぶ250 (シメトリン 12.0%、 ピリミスルファン 3.0%、 フェンキノトリオン 10.0%)	一年生雑草、多年生 広葉雑草、アオミドロ・藻類による表層はく離	埴土～埴土 (関東・東海における早期・砂壤土での実用性は確認されていない。)	
レプラスジャンボ (ジメタメトリン 2.5%、 ダイムロン 25.0%、 テフリルトリオン 7.5%、 メタゾスルフロン 3.0%)	一年生雑草及び多年生 広葉雑草	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	
レプラス1キロ粒剤 (ジメタメトリン 1.0%、 ダイムロン 10.0%、 テフリルトリオン 3.5%、 メタゾスルフロン 1.2%)	水田一年生雑草、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	

(エ) 茎葉処理

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
バサグラン粒剤 (ベンタゾンナトリウム塩 11%)	水田一年生雑草(イネ科を除く)、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヘラオモダカ、オモダカ、クログワイ、エゾノサヤヌカグサ、シズイ	砂壤土～埴土	<ol style="list-style-type: none"> 1 ノビエなどイネ科雑草には効果がないので、イネ科雑草に有効な剤と組み合わせて使用する。 2 散布はできるだけ足跡に水が残っている状態で行うが、やむを得ない場合は漏水のない水田に限りごく浅水とし、雑草が水面上に出るようにする。 3 散布後は少なくとも3日間(浅水散布では5日間)はそのままの状態を保ち、入水はしない。散布後7日間は落水、かけ流しはしない。降雨があっても落水しない。 4 晴天時の処理で効果が高く、散布後2日以内の降雨は効果が不十分になるおそれがあるので、晴天の持続する日を選ぶ。また、15℃以下の低温では効果が不安定になる。 5 周辺のイネ科以外の作物に飛散すると、薬害が発生するおそれがあるので十分注意する。
バサグラン液剤 (ベンタゾンナトリウム塩 40%)	一年生雑草(イネ科を除く)、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヘラオモダカ、オモダカ、クログワイ、クサネム、エゾノサヤヌカグサ、コウキヤガラ、シズイ	砂壤土～埴土	<ol style="list-style-type: none"> 1 ノビエなどイネ科雑草には効果がないので、イネ科雑草に有効な剤と組み合わせて使用する。 2 散布はできるだけ落水状態で行うが、やむを得ない場合は漏水のない水田に限りごく浅水とし、雑草が水面上に出るようにする。 3 散布後は少なくとも3日間(浅水散布では5日間)はそのままの状態を保ち、入水はしない。散布後7日間は落水、かけ流しはしない。降雨があっても落水しない。 4 晴天時の処理で効果が高く、散布後2日以内の降雨は効果が不十分になるおそれがあるので、晴天の持続する日を選ぶ。また、15℃以下の低温では効果が不安定になる。 5 異常高温下(30℃以上)での散布は、薬害の発生するおそれがあるので注意する。やむを得ず散布する場合は、多めの希釈水量で散布し、できるだけ稲にかからないように注意する。 6 コウキヤガラにも効果が高い。 7 周辺のイネ科以外の作物に飛散すると、薬害が発生するおそれがあるので十分注意する。
クリンチャー1キロ粒剤 (シハロホップブチル 1.8%)	ノビエ、キシウスズメノヒエ、アゼガヤ	砂壤土～埴土 (日減水深2cm以下)	<ol style="list-style-type: none"> 1 広葉雑草や藻類または表層はく離には効果がないので、広葉雑草が混在するほ場や藻類または表層はく離の発生しやすい水田では、それらに有効な剤と組み合わせて使用する。 2 散布時の水深は5cm程度とし、散布後は3～4日間は、入水はしない。また、散布後7日間は落水やかけ流しをしない(茎葉から薬剤が吸収されるので、ノビエが水没するくらいのやや深めの水深で効果が安定する。また、吸収が早いので、多少の漏水条件下でも効果の変動は比較的少ない)。 3 キシウスズメノヒエ防除は展開葉が水面に接する条件で使用する。アゼガヤには、草丈20cmまで有効なので時期を失しないように散布する 4 とうもろこし、食用びえ、ソルガムなどのイネ科作物の生育を阻害するおそれがあるので、散布田の水田水をこれらの作物に使用しない。

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
クリンチャージャンボ (シハロホップブチル 1.8%)	ノビエ、キシユウスズメノヒエ、アゼガヤ	砂壤土～埴土 (日減水深2cm以下)	1 小包装(パック)に使用しているフィルムは水溶性のため、ぬれた手や汗ばんだ手で作業したり降雨等で破袋しないように注意する。 2 水溶性フィルムで小包装した製剤をそのまま、水田に均一に投げ入れる。 3 茎葉から薬剤が吸収されるので、ノビエが水没するくらいのやや深めの水深で効果が安定する。また、吸収が早いので、やや水持ちの悪いほ場でも効果の変動は比較的少ない。散布時の水深は5cm程度とし、散布後は3～4日間は入水をしない。また、散布後7日間は落水やかけ流しをしない。 4 広葉雑草や藻類または表層はく離には効果がないので、広葉雑草が混在するほ場や藻類または表層はく離の発生しやすい水田では、それらに有効な剤と組み合わせ使用する。 5 キシユウスズメノヒエ防除は展開葉が水面に接する条件で使用する。アゼガヤには、草丈20cmまで有効なので時期を失しないように散布する。 6 トウモロコシ、食用びえ、ソルガムなどのイネ科作物の生育を阻害するおそれがあるので、散布田の水田水をこれらの作物に使用しない。
アレイルSC (ハロスルフロメチル 1.8%、メタゾスルフロン 2.4%)	一年生雑草、多年生広葉雑草	埴土～埴土 (関東・東海における砂壤土での実用性は確認されていない。)	
クリンチャーEW (シハロホップブチル 30%)	ノビエ、キシユウスズメノヒエ、アゼガヤ	砂壤土～埴土 (日減水深2cm以下)	1 落水散布の際は均一散布する。 2 湛水散布の際は止水し、湛水のまま均一に散布し、少なくとも3～4日間は湛水(3～5cm程度)を保ち、入水はしない。散布後7日間は落水、かけ流しはしない。また、散布後降雨があっても落水しない。 3 乳濁性液体なので、使用前に容器をよく振って均一な状態にしてから所定量を取り出す。 4 散布液は使用当日に、使用残りの薬液が生じないように調整し、使い切る。 5 展着剤を加用すること。 6 雑草茎葉にかかるように散布する。 7 本田内に再生するキシユウスズメノヒエでは再生茎3～6葉期が本剤散布の適期である。また、畦畔より侵入するキシユウスズメノヒエ防除では、畦畔からのほふく茎1m以内の株全体に株元まで散布する。アゼガヤには、草丈60cmまで有効なので時期を失しないように散布する。 8 広葉雑草には効果がないので、広葉雑草が混在するほ場では、有効な剤と組合せて使用する。 9 少量散布には専用ノズルを使用する。 10 乾燥が続いた条件では除草効果が低下する場合があるので注意する。 11 とうもろこし、食用びえ、ソルガムなどのイネ科作物の生育を阻害するおそれがあるので、散布田の水田水をこれらの作物に使用しない。

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
<p><u>クリンチャーバスME液剤</u> (シハロホップブチル 3.0%、 ベンタゾンナトリウム塩 20%)</p>	<p>一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイ、セリ、ヘラオモダカ、オモダカ、キシユウスズメノヒエ</p>	<p>砂壤土～埴土</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 落水散布またはごく浅く湛水して散布する。 2 散布液は使用当日に所定の濃度に調製し、使用残りの薬液が生じないように、使い切る。 3 薬害のおそれがあるので、展着剤は加用しない。 4 雑草茎葉にかかるよう散布する。 5 散布する前に落水状態にして水の出入りを止め、まきむらのないよう均一に散布する。また、水を落とすことができない所では、漏水のない水田に限り、できるだけ浅水状態(雑草が水面上に出る状態)にして、まきむらのないよう均一に散布する。 6 散布後少なくとも3日間(浅水状態は5日間)はそのままの状態を保ち、入水、落水、かけ流しはしない。また、散布後7日間は降雨の有無にかかわらず落水、かけ流しはしない。 7 処理後2日以内に降雨があると効果が不十分になるおそれがあるので、晴天の持続する時を選んで使用する。 8 各々の雑草の適期に散布する。 9 オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイ防除は、必要に応じて有効な前処理剤との組み合わせで使用する。 10 乾燥が続いた条件では除草効果が低下する場合がありますので注意する。 11 重複散布は薬害のおそれがあるのでさける。また、高温条件下では、薬害が生じやすいので異常高温下での散布はさける。 12 砂質土壌の水田及び漏水田(減水深2cm/日以上)、軟弱徒長苗を移植した水田、極端な浅植や深植をした水田では薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。 13 周辺作物(特にイネ科作物)に対して、薬害を生じるおそれがあるので、飛散しないように注意して散布する。また、散布田の水田水をこれら作物に灌水しないようにする。
<p><u>ロイヤント乳剤</u> (フロルピラウキシフェンベンジル 2.7%)</p>	<p>一年生広葉雑草、マツバイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、シズイ、セリ、オモダカ、ナガエツルノゲイトウ</p>	<p>埴土～埴土 (関東・東海における早期栽培、砂壤土での実用性は確認されていない。)</p>	

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
トドメバスMF液剤 (ベンタゾンナトリウム塩 18.3% メタミホップ 1.2%)	一年生及び多年生雑草	砂壤土～埴土 (日減水深2cm以下)	<ol style="list-style-type: none"> 1 落水散布またはごく浅く湛水して散布する。 2 散布液は使用当日に所定の濃度に調製し、使用残りの薬液が生じないように、使い切る。 3 薬害のおそれがあるので、展着剤は加用しない。 4 雑草茎葉にかかるよう散布する。 5 散布する前に落水状態にして水の出入りを止め、まきむらのないよう均一に散布する。また、水を落とすことができない所では、漏水のない水田に限り、できるだけ浅水状態(雑草が水面上に出る状態)にして、まきむらのないよう均一に散布する。 6 散布後少なくとも3日間(浅水状態は5日間)はそのままの状態を保ち、入水、落水、かけ流しはしない。また、散布後7日間は降雨の有無にかかわらず落水、かけ流しはしない。 7 処理後2日以内に降雨があると効果が不十分になるおそれがあるので、晴天の持続する時を選んで使用する。 8 各々の雑草の適期に散布する。 9 オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイ防除は、必要に応じて有効な前処理剤との組み合わせで使用する。 10 乾燥が続いた条件では除草効果が低下する場合があるので注意する。 11 重複散布は薬害のおそれがあるのでさける。また、高温条件下では、薬害が生じやすいので異常高温下での散布はさける。 12 砂質土壌の水田及び漏水田(減水深2cm/日以上)、軟弱徒長苗を移植した水田、極端な浅植や深植をした水田では薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。 13 周辺作物(特にイネ科作物)に対して、薬害を生じるおそれがあるので、飛散しないように注意して散布する。また、散布田の水田水をこれら作物に灌水しないようにする。
ワイドアタックSC (ペニキスラム 3.6%)	一年生雑草、多年生広葉雑草	砂壤土～埴土	
トドメMF乳剤 (メタミホップ 4.9%)	ノビエ、キシウスズメノヒエ、アゼガヤ	砂壤土～埴土	
モゲトン粒剤 (ACN9.0%)	ウキクサ類、藻類(アオミドロ、アミミドロ)、ヒルムシロ、ウリカワ	砂壤土～埴土	<ol style="list-style-type: none"> 1 魚介類に毒性があるので、散布後10日以上排水しない。
ノミネー液剤 (ビスピリバックナトリウム塩 2.0%)	クサネム、イボクサ	砂壤土～埴土	<ol style="list-style-type: none"> 1 落水散布又はごく浅くかん水して茎葉散布する。散布後は、3日以上落水(浅水)状態を保つこと。 2 黄化、草丈抑制、葉先枯れ等の薬害がみられる場合があるので、なるべく水稻にかからないよう散布する。特に、水稻の幼穂形成期から乳熟期には使用しないこと。 3 周辺作物への薬液飛散は、薬害発生のおそれがあるので、十分注意して散布する。

イ 直播栽培

(ア) 湛水直播(は種時～は種直後)

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件 (表面播種(鉄コーティング))	備考
サンバード粒剤 (ピラゾレート 10%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ヘラオモダカ	砂壤土～埴土 (壤土～埴土)	1 かけ流しなど水の移動を避ける。 2 漏水田では、使用しない。
オサキニ1キログラム粒剤 (イマズスルフロン 0.9%、 ピリミノバックメチル 0.6%、 プロモブチド 9.0%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ	砂壤土～埴土 (砂壤土～埴土)	1 かけ流しなど水の移動を避ける。 2 漏水田では、使用しない。
ブレキープフロアブル (ピラゾキシフェン 20%、 ベンゾピシクロン 4.0%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ	砂壤土～埴土 (壤土～埴土)	1 漏水田(減水深 2 cm/日以上)では、薬害が発生する恐れがあるので、使用しない。 2 一発処理剤との組み合わせで使用する。 3 移植前またはは種前に使用する場合は、植代後に土が落ち着いてから散布し、7 日以上の間隔をあけては種する。 4 落水またはごく浅水では種同時処理を行った場合は、散布後速やかに通常の湛水状態(水深 3～5 cm)にする。
ジカマック 500 グラム粒剤 (ピラゾレート 10.0%、 ベンゾピシクロン 2.0%、 メタゾスルフロン 0.60%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	砂壤土～埴土	1 後処理剤との組み合わせで使用する。 2 落水またはごく浅水で、は種同時処理を行った場合は速やかに湛水する。

(イ) 乾田直播(耕起前後)

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
ラウンドアップマックスロード (グリホサートカリウム塩 48%)	一年生雑草及び多年生広葉雑草、一年生及び多年生雑草		1 散布後、10 日間は耕起を行わない。 2 非選択的にほとんど全ての一年生、多年生草本及び木本植物に作用する。周辺の作物に飛散しないよう注意する。 3 薬液調製には泥などで濁った水は用いない。また、展着剤加用の必要はない。 4 少量散布に当たっては、専用ノズルを使用する。
パスタ液剤 (グルホシネート 18.5%)	一年生雑草		1 散布後、15 日間は耕起を行わない。 2 非選択的にほとんど全ての一年生、多年生草本及び木本植物に作用する。周辺の作物に飛散しないよう注意する。 3 薬液調製には泥などで濁った水は用いない。また、展着剤加用の必要はない。
草枯らし (グリホサートイソプロピルアミン塩 41%)	一年生雑草、多年生雑草		

(ウ) 乾田直播(乾田期間)

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
サターンバアロ乳剤 (ベンチオカーブ 50%、 プロメトリン 5.0%)	水田一年生雑草、マツバイ	砂壤土～埴土	1 土壌表面に散布して処理層を作り、雑草の出芽を抑制する。 2 出芽した稲にかかると薬害が発生する。 3 土壌が乾燥しているときは散布水量を多くする。
マーシェット乳剤 (ブタクロール 32.0%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ	砂壤土～埴土	

(エ) 共通(湛水散布)

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
バッチリLX1キロ粒剤 (イマズスルフロン0.9%、 オキサジクロメン0.4%、 ピラクロニル2.0%、 プロモブチド9.0%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 散布後湛水状態を保ち、芽干しを行わない。また、かけ流しなど水の移動を避ける。 2 漏水田では使用しない。 3 散播栽培又は極端な浅播きでは使用しない。 4 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちが安定した後に使用する。
バッチリLXフロアブル (イマズスルフロン1.7%、 オキサジクロメン0.56%、 ピラクロニル3.7%、 プロモブチド16.3%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 散布後湛水状態を保ち、芽干しを行わない。また、かけ流しなど水の移動を避ける。 2 漏水田では使用しない。 3 散播栽培又は極端な浅播きでは使用しない。 4 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちが安定した後に使用する。
バッチリLXジャンボ (イマズスルフロン2.25%、 オキサジクロメン0.75%、 ピラクロニル5.0%、 プロモブチド22.5%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、セリ	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 散布後湛水状態を保ち、芽干しを行わない。また、かけ流しなど水の移動を避ける。 2 漏水田では使用しない。 3 散播栽培又は極端な浅播きでは使用しない。 4 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちが安定した後に使用する。
バッチリLX400FG (イマズスルフロン2.25%、 オキサジクロメン0.75%、 ピラクロニル5.0%、 プロモブチド22.5%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、セリ	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 散布後湛水状態を保ち、芽干しを行わない。また、かけ流しなど水の移動を避ける。 2 漏水田では使用しない。 3 散播栽培又は極端な浅播きでは使用しない。 4 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちが安定した後に使用する。
キックバイ1キロ粒剤 (イマズスルフロン0.9%、 エトベンザニド15%、 ダイムロン15%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 散布後湛水状態を保ち、芽干しを行わない。また、かけ流しなど水の移動を避ける。 2 漏水田では使用しない。 3 散播栽培又は極端な浅播きでは使用しない。 4 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちが安定した後に使用する。
コメント1キロ粒剤 (テフリルトリオン2.0%、 ピラクロニル2.0%、 メタズスルフロン0.6%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 散布後湛水状態を保ち、芽干しを行わない。また、かけ流しなど水の移動を避ける。 2 漏水田では使用しない。 3 散播栽培又は極端な浅播きでは使用しない。 4 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちが安定した後に使用する。
イネキング1キロ粒剤 (ピラゾレート10%、 ピラクロニル2.0%、 ベンゾピシクロン2.0%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 散布後湛水状態を保ち、芽干しを行わない。また、かけ流しなど水の移動を避ける。 2 漏水田では使用しない。 3 散播栽培又は極端な浅播きでは使用しない。 4 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちが安定した後に使用する。
ウィナー1キロ粒剤51 (イブフェンカルバゾン2.5%、 プロモブチド9.0%、 ベンスルフロンメチル0.51%)	水田一年生雑草、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 散布後湛水状態を保ち、芽干しを行わない。また、かけ流しなど水の移動を避ける。 2 漏水田では使用しない。 3 散播栽培又は極端な浅播きでは使用しない。 4 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちが安定した後に使用する。
サラブレッドRXフロアブル (イマズスルフロン1.7%、 オキサジクロメホン1.2%、 クロメブロップ6.6%、 ダイムロン9.5%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 散布後湛水状態を保ち、芽干しを行わない。また、かけ流しなど水の移動を避ける。 2 漏水田では使用しない。 3 散播栽培又は極端な浅播きでは使用しない。 4 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちが安定した後に使用する。
ダブルスターSB顆粒 (ピラズスルフロンエチル2.6%、 フェントラザミド25%、 ベンゾピシクロン25%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 散布後湛水状態を保ち、芽干しを行わない。また、かけ流しなど水の移動を避ける。 2 漏水田では使用しない。 3 散播栽培又は極端な浅播きでは使用しない。 4 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちが安定した後に使用する。

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
トップガンL250グラム (ピリミノバックメチル1.8%、 プロモプチド36%、 ベンスルフロメチル2.0%、 ペントキサゾン8.0%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 散布後湛水状態を保ち、芽干しを行わない。また、かけ流しなど水の移動を避ける。 2 漏水田では使用しない。 3 散播栽培又は極端な浅播きでは使用しない。 4 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちが安定した後に使用する。
トップガンGT1キロ粒剤51 (ピリミノバックメチル0.45%、 プロモプチド9.0%、 ベンスルフロメチル0.51%、 ペントキサゾン2.0%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、セリ	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 散布後湛水状態を保ち、芽干しを行わない。また、かけ流しなど水の移動を避ける。 2 漏水田では使用しない。 3 散播栽培又は極端な浅播きでは使用しない。 4 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちが安定した後に使用する。
銀河1キロ粒剤 (ダイムロン10%、 ピラクロニル2.0%、 メタゾスルフロメチル1.0%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、ヘラオモダカ	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 散布後湛水状態を保ち、芽干しを行わない。また、かけ流しなど水の移動を避ける。 2 漏水田では使用しない。 3 散播栽培又は極端な浅播きでは使用しない。 4 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちが安定した後に使用する。
クリンチャー1キロ粒剤 (シハロホップブチル1.8%)	ノビエ	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 広葉雑草には効果がないので、広葉雑草が混在するほ場では、それらに有効な剤と組み合わせる。 2 散布時の水深は5cm程度とし、散布後3～4日間は、入水をしな。また、散布後7日間は落水やかけ流しをしな。 3 とうもろこし、食用びえ、ソルガム、などのイネ科作物の生育を阻害するおそれがあるので、散布田の水田水をこれらの作物に使用しない。
ザーベックスDX1キロ粒剤 (シハロホップブチル1.5%、 シメトリン4.5%、 ベンフレセート6.0%、 MCPB エチル2.4%)	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、アオミドロ・藻類による表層はく離	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちが安定した後に使用する。
サンパンチ1キロ粒剤/ハイカット1キロ粒剤 (ジメタメトリン1.0%、 ハロスルフロメチル0.9%、 シハロホップブチル1.8%、 ベンゾビシクロン2.0%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちが安定した後に使用する。
アトトリ1キロ粒剤 (ピリミスルフェン0.75%)	オモダカ、クログワイ	埴土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちが安定した後に使用する。
モゲトン粒剤 (ACN9.0%)	アオミドロ・藻類による表層はく離	埴土～埴土 (表面播種(鉄コーティング)での実用性は確認されていない)	1 極端な深水での使用は薬害を生じるおそれがあるので避ける。 2 イネ2葉期以下の使用では一時的に葉枯れを生じる場合がある。
カウシルエナジーフロアブル/カウントダウンフロアブル (トリアファモン0.95%、 フェンキノトリオン5.7%、 フェントラザミド5.7%)	一年生雑草、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	砂壤土～埴土	1 稲の根が露出する条件では薬害が生じる恐れがある。
カウシルエナジージャンボ/カウントダウンジャンボ (トリアファモン1.2%、 フェンキノトリオン7.5%、 フェントラザミド7.5%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	埴土～埴土 (関東・東海における砂壤土での実用性は確認されていない。)	1 5cm程度の水深で散布する。 2 散布時の藻類・表層剥離などの浮遊物が多いと部分的な薬害や効果不足を生じることがある。 3 稲の根が露出する条件では薬害が生じる。
テッケンジャンボ (ペノキスラム1.0%、 ベンゾビシクロン4.0%)	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	砂壤土～埴土	

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
テッケン1キログ粒剤 (ペノキススラム 0.5%、 ベンゾピシクロン 2.0%)	一年生雑草、マツバ イ、ホタルイ、ミズ ガヤツリ、ウリカワ、 ヒルムシロ、オモダ カ	砂壤土～埴土 表面播種(鉄コ ーティング)で の実用性は確 認されていな い)	
ゲバードジャンボ (ダイムロン 25.0%、 ピラクロニル 5.0%、 ベンゾピシクロン 5.0%、 メタゾスルフロン 3.0%)	一年生雑草、マツバ イ、ホタルイ、ミズ ガヤツリ、ウリカワ、 ヒルムシロ	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄 コーティング) での実用性は 確認されてい ない)	
ゲバード1キログ粒剤 (ダイムロン 10.0%、 ピラクロニル 2.0%、 ベンゾピシクロン 2.0%、 メタゾスルフロン 1.2%)	一年生雑草、マツバ イ、ホタルイ、ミズ ガヤツリ、ウリカワ、 ヒルムシロ、セリ	砂壤土～埴土	
レブラスジャンボ (ジメタメトリン 2.5%、 ダイムロン 25.0%、 テフリルトリオン 7.5%、 メタゾスルフロン 3.0%)	一年生雑草、ホタル イ、ミズガヤツリ、 ウリカワ	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄 コーティング) での実用性は 確認されてい ない)	
レブラス1キログ粒剤 (ジメタメトリン 1.0%、 ダイムロン 10.0%、 テフリルトリオン 3.5%、 メタゾスルフロン 1.2%)	水田一年生雑草、ホ タルイ、ミズガヤツ リ、ウリカワ	砂壤土～埴土 (表面播種(鉄 コーティング) での実用性は 確認されてい ない)	

(オ) 共通茎葉散布

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
ノミニー液剤 (ビスピリバックナトリウム塩 2.0%)	一年生雑草、クサネム、イボクサ	砂壤土～埴土	<ol style="list-style-type: none"> 1 一年生雑草の場合は乾田状態又は落水状態で雑草の茎葉によくかかるように散布する。 2 クサネム及びイボクサの場合は落水散布又はごく浅く湛水して雑草の茎葉によくかかるように散布する。 3 幼穂形成期から乳熟期の水稲には出穂・粃の品質に影響するおそれがあるので、この時期には使用しない。 4 散布後少なくとも3日間は落水(または浅水)を保つ。また、散布後7日間は落水、かけ流しはしない。 5 降雨により茎葉面の薬剤が流れ、除草効果が低下することがあるので、散布後6時間以内に降雨が予想される場合は使用を控える。
クリンチャーEW (シハロホップブチル 30%)	水田一年生イネ科雑草	砂壤土～埴土	<ol style="list-style-type: none"> 1 除草効果を高めるため、ノビエ4葉期までに使用する。 2 広葉雑草には効果がないので、広葉雑草が混在するほ場では、それらに有効な剤と組み合わせて使用する。 3 散布液は使用当日に調製し、展着剤を加用する。 4 乾田状態又は落水状態で雑草の茎葉によくかかるように散布する。 5 散布後少なくとも3日間は入水しない。また、散布後7日間は落水、かけ流しはしない。 6 とうもろこし、食用びえ、ソルガム、などのイネ科作物及びキャベツの隣接田で使用する場合は、飛散しないように十分注意する。また、散布田の水田水をこれらの作物に使用しない。
クリンチャーバスメ液剤 (シハロホップブチル 3.0%、ベンタゾンナトリウム塩 20%)	一年生雑草、ウリカワ、ヘラオモダカ、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ	砂壤土～埴土	<ol style="list-style-type: none"> 1 除草効果を高めるため、ノビエ4葉期までに使用する。 2 散布液は使用当日に調製し、展着剤は加用しない。 3 乾田状態又は落水状態で雑草の茎葉によくかかるように散布する。 4 散布後は少なくとも3日間は入水しない。また、散布後7日間は落水、かけ流しはしない。 5 周辺作物に飛散すると薬害が発生するおそれがあるので、十分注意する。
バサグラン液剤 (ベンタゾンナトリウム塩 40%)	一年生雑草(イネ科を除く)、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、オモダカ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、クログワイ	砂壤土～埴土	<ol style="list-style-type: none"> 1 ノビエには効果がないので、ノビエに有効な剤と組み合わせて使用する。 2 乾田状態又は落水状態で散布する。液剤は雑草の茎葉によくかかるように散布する。 3 散布後は少なくとも3日間は入水しない。また、散布後7日間は落水、かけ流しはしない。 4 周辺のイネ科以外の作物に飛散すると、薬害が発生するおそれがあるので十分注意する。
バサグラン粒剤 (ベンタゾンナトリウム塩 11%)	水田一年生雑草(イネ科を除く)、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ	砂壤土～埴土	<ol style="list-style-type: none"> 1 ノビエには効果がないので、ノビエに有効な剤と組み合わせて使用する。 2 乾田状態又は落水状態で散布する。 3 散布後は少なくとも3日間は入水しない。また、散布後7日間は落水、かけ流しはしない。 4 周辺のイネ科以外の作物に飛散すると、薬害が発生するおそれがあるので十分注意する。
ワイドアタックSC	一年生雑草、ウリカワ、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、クログワイ	砂壤土～埴土	<ol style="list-style-type: none"> 1 落水散布すること。散布前日に落水して水の出入りを止め、翌日に散布する。 2 散布後少なくとも2日間はそのままの状態を保ち、入水、落水、かけ流しはしない。また散布後7日間は降雨の有無にかかわらず落水、かけ流しはしない。 3 処理後1日以内に降雨があると効果が不十分になる恐れがあるため、晴天の持続する時を選んで使用する。

ウ 刈取後 農薬登録情報

除草剤名(一般名、%)	適用雑草	土壌条件	備考
ラウンドアップマックスロード (グリホサートカリウム塩 48%)	一年生雑草、多年生雑草		<ol style="list-style-type: none"> 1 秋季防除としては、刈取り後なるべく早い時期の散布が望ましい。 2 好天時に散布する。散布後3時間以内の降雨は効果を低下させることがあるので注意する。 3 散布後少なくとも10日間は地上部の刈取りや耕起を行わない。 4 湛水状態になっているところでは、十分落水してから散布する。 5 少量散布は、専用ノズルを使用する。 6 周辺の作物に飛散しないように十分注意する。
タッチダウンiQ (グリホサートカリウム塩 44.7%)	一年生雑草、多年生雑草、オモダカ、クログワイ、キシユウスズメノヒエ		<ol style="list-style-type: none"> 1 好天時に散布する。散布後2時間以内の降雨は効果を低下させることがあるので注意する。 2 散布後2週間は地上部の刈取りや耕起を行わない。 3 周辺の作物に散布しないよう注意する。 4 少量散布の場合には、専用ノズルを使用する。
バスタ液剤 (グルホシネート 18.5%)	一年生雑草		<ol style="list-style-type: none"> 1 好天時に散布する。 2 周辺の作物に飛散しないよう注意する。 3 湛水状態になっている所では、十分落水してから散布する。
サンダーボルト007 (グリホサートイソプロピルアミン塩 30%、ピラフルフェンエチル 0.16%)	一年生雑草、多年生雑草		<ol style="list-style-type: none"> 1 作物及び周辺の農作物に飛散しないように注意する。 2 雑草が大きくなり過ぎると効果が劣る。 3 薬剤が雑草全体によく付着するように散布する。 4 展着剤を加える必要はない。
粒状石灰窒素55 (石灰窒素 55%)	水田一年生雑草		